

〇〇〇〇〇病院

開催にあたって病院にお願いしたいこと

- ①病院も主催者となってください。
- ②院内の会場をご用意ください。
- ③できれば院長先生にご挨拶をお願いします。
- ④院内での宣伝・PRをお願いします。

令和元年 7 月 23 日

在宅療養連携会議
第 2 回全体会議 資料 5 - 2

チラシ案

在宅療養セミナー

病院から在宅へ

～ それはキュアからケアへのパラダイムシフト ～

2025年には団塊の世代の皆さんが全員、後期高齢者になります。病気を抱える高齢者も、亡くなる方も増えてきます。そんな時代がすぐそこまで来ています。

病院はいっぱい、すべての患者さんを入院させることが難しくなるでしょう。病院と在宅医との連携は、今よりずっと必要になります。〇〇〇〇病院でも、在宅医療・介護を意識しながら、医療を行うことが重要になってきています。

このセミナーは、在宅医から、〇〇〇〇病院スタッフのみなさんへ、お伝えしたい大切なメッセージを込めました。ご都合をつけて、ご参加いただければ幸いです。

◇ 日 時 令和〇年〇月〇日（〇） △：△～△：△

◇ 会 場 〇〇〇〇病院 〇〇室

◇ 対 象 医師・看護師・MSW・薬剤師・管理栄養士・事務職など 全職員

プログラム

1. ご挨拶 〇〇〇〇病院 病院長 ◇◇ ◇◇ 先生
2. 横須賀市の現状と将来的な課題 横須賀市健康部地域医療推進課 職員
3. 在宅医療の現実 横須賀市医師会
△△クリニック △△ △△ 先生
4. 質疑応答

主 催 横須賀市、一般社団法人横須賀市医師会、〇〇〇〇病院
企 画 横須賀市在宅療養連携会議

